

大学の学びを発信 本町学舎に生涯学習センター開設予定



相愛大学 学長
釈 徹宗

現在、学長をつとめております釈徹宗です。これまで以上に相愛大学が良き学びの場となるよう、日々努めております。なにとぞご支援ご協力をお願い致します。

人間発達学部同窓会の皆さんにおかれましては、平素より本学への教育・研究・社会活動へのご理解とご協力を賜り、あらためまして厚く御礼申し上げます。

おかげさまで、発達栄養学科におきましては、全国平均を上回る国家試験(管理栄養士)合格者を誇っております。また、企業とのコラボなどを通じて、学生が在学中にさまざまな商品開発を手掛けるなど、とても魅力的な学科だと思えます。栄養・食生活の面から人間の心身にアプローチするのは、とても大事ですよ。また、子ども発達学科では、保育・幼児教育・初等教育のバリエーションに富むカリキュラムが展開されています。キャンパス内にあるピオトープ、里山、畑、田んぼなどを活用した教育は、実にユニークです。認

定絵本土養成講座もあります。地域の子育てネットワークにも関わっており、学生たちも日々鍛えられています。

発達栄養学科も子ども発達学科も、就職に関しては引く手あまたな状況で、社会にとって重要な役割を果たしております。

さて、そもそも大学は、街の知性・文化の拠点としての役割を担っております。そのため、教職員や学生のみならず、社会や地域も一緒にあって、より良い拠点を創造していかねばなりません。そのため、本学でも社会に向かって学びの場を開いていくために、本町学舎にエクステンションセンター(生涯学習センター)を立ち上げたいと考えています。どうか皆さんもご注目ください。現在、本町学舎は相愛中学・高校と共有している状況ですが(校舎建て替えのため)、とにかくアクセスが良く、設備も新しいので、きっと使い勝手は悪くないことでしょう。魅力的な講座を提示していけるような場になりたいと思いま

す。皆さんもよくご存知の通り、商業都市大阪の中心地・船場で生まれた相愛大学は、135年を超える伝統を有しています。大乗仏教の至極とも言われる浄土真宗を基盤とし、長い歴史に裏打ちされた学風は、学生たちの自利利他の心を育んでおります。これは、皆さんが在学中から今日まで変わることの無い学内の気質であり、一朝一夕で手に入らないとても大きな財産だと思います。そして、その学風から巣立っていった数多くの同窓生は、まさに相愛大学の誇りであり、ポテンシャルであり、大学と社会をつなぐ回路であると言えます。その意味においても、同窓会を運営してくださっている方々には、あらためて敬意を表する次第です。

これからも相愛大学は、大規模大学とは異なる、目のいきとどく丁寧な教育・育成を実践してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

初めまして 新会長の細井です



同窓会 会長
細井 敦子
(1981年卒・旧姓 宮木)

このたび人間発達学部同窓会会長を務めさせていただくことになりました細井敦子でございます。駆け出しではございますが、歴代会長並びに葉原前会長のようにな精一杯努力していく所存でございます。何卒、よろしくお願い申し上げます。コロナ禍も足掛け4年になりましたがいかがお過ごしでしょうか。学園行事も気を緩めることなく規制もありましたが再開されました。流行当初は、学園の閉鎖によりリモートで授業を行わざるを得ませんでした。現在ではほとんどの授業を対面で行っています。

発達栄養学科は、KOH YO(4面詳細をはじめ懐石料理徳とのお弁当開発、京阪百貨店とのおせち開発とたくさん商品開発をしています。商品開発は、学生たちからとても人気が高く、参加している学生はキャンパスタイムや空き時間を利用して打ち合わせや試作に一生懸命取り組んでおります。自分たちが考えて開発したお弁当が店頭に並びお客様に買っていただくことはとても貴重な体験になっていると思います。

近畿農政局が募集したお弁当コンクールでも多くの学生が受賞することができ、個人の部・団体の部ともにグランプリをいただくことができました。子ども発達学科では、地域の子どもたちを招いてさまざまなイベントを行っています。「プロジェクト型アクティビティ」では、相愛キャンパスで里山体験「チョウと田んぼ・ため池の生き物を観察しよう」から始まり、夏休みには小学生対象の自由研究お助けシリーズ牛乳パックで再生紙作り、ダンゴムシの観察や

迷路作り、電気回路の迷路作りなどを行いました。1月には「みそ作り体験」をし、学生と一緒に味噌のおいしさの謎を考えました。また、南港学舎にある相愛ピオトープとつどいの里山では、田植えや稲刈り、芋ほりを子どもと一緒に、収穫する喜びを体験しました。2020年度に開設した認定絵本土養成講座では、2022年度末に初めての認定絵本土(国立青少年教育振興機構「絵本専門士委員会」が認定する称号)として、16名が認定されました。このように、さまざまな実践を通して、多くのことを学んでおります。人間発達学部は、人と触れ合うことを欠かすことができない学部です。まだ新型コロナウイルス前と同じように行うことが出来ませんが、少しずつイベントを増やし地域の方々をはじめ多くの人と交流できるようにしたいと思っております。コロナ禍も日常となり、気を配りつつ在学生の皆様も充実した学生生活が送れるよう、心から願うばかりです。

昨年度は同窓会総会のみを大学祭当日に開催しましたが、今年度は親睦会も実施できるように企画・準備を進めていく予定です(3面参照)。本町学舎で卒業の皆様も、一度南港学舎に足をお運びください。相愛女子専門学校、相愛女子短期大学(国文学科・英米学科・コミュニケーション学科・食物学科・被服学科・人間関係学科)、相愛大学人間発達学部卒業生の皆様、多くの方々の参加をお待ちしております。そして、皆様健やかに過ごされることを心より願っております。

住所・氏名等の変更について

住所・氏名等変更された場合は、相愛学園同窓会室まではがきまたはFAXでお知らせ下さい。下記の日程で短大・人間発達学部同窓会の担当者が在室しています。

- 曜日 毎週火・木・金曜日
- 時間 10:00~15:00

連絡先：相愛学園同窓会室
〒541-0053 大阪市中央区本町4-1-23
TEL/FAX：06-6261-2040 (FAXは24時間受付)

※学年幹事や京都・東海・関東各支部長にもご連絡下さい。

個人情報保護の点からお問い合わせの際は会員特定をするために、会員番号または学籍番号、卒業年、学科名等詳しくお尋ねしますのでご理解下さい。